

第一回恩納村コンプライアンス協議会

第三回目

恩納村ダイビング協同組合
恩納村コンプライアンス協議会
中塚 秀樹
日付：2016/02/23
場所：バックドロップ沖縄

昨日は大変お疲れ様でした。各協議委員の方々の意見を集約し、策提案を文章化しております。申し上げます通り各委員内にて吟味願います。

刺青に関しては一切の露出を禁じる。投錨に関しては、将来的には環境保護と資産保護、そして他のダイバーへの安全配慮を鑑み一切行なわないという方向性を打ち出す。しかしながら直ぐに適応できる訳も無いので徐々に啓蒙活動を行なっていく。又、真栄田岬水域でのローカルルールも追加。警報発令には完全業務中止の方向。しかしながら恩納村特有のルールも加味している。吟味後に各協議委員より必ず何らかの御意見など頂けます様宜しくお願い申し上げます。

尚、最終の第四回コンプライアンス協議会は、来る三月十五日とし、以下の項目を行ないます。

- 文章化した策提案の承認
- 来期に向けての意見交換
- 納会（小宴）

以上何卒宜しくお願い申し上げます。

記

①刺青に対する策提案

- 条 刺青を一切露出しない

②投錨に関する策提案

- 条 投錨をしない
 - 一、やむおえない場合に限り、又船舶責任者相談の上行なう
 - 二、水中に持って入り、安全に人手によって固定を推奨

- 条 真栄田岬沿岸海域において、補助目的の場合スキンダイビングにて固定する
但し水深・3m 以内に限る

③警報に関する策提案

- 条 警報発令の場合マリンレジャー業務を一次中止する
 - 一、緊急速報や行政レベルでの警報発令の場合は速やかに中止及び回避行動
 - 二、上記速報及び警報が解除になった場合は状況確認後業務を再開する事ができる

- 条 南西、南、南東、北東などの風の場合、船舶責任者などと相談の上業務可能

以上